

とっとり 県議会だより

平成30年11月定例会

No.027
11月
Nov.
議会

主な記事 Contents

代表質問	2p
一般質問	3~6p
平成29年度決算を認定	7p
国際交流と海外調査	8p
委員会活動	9p
議決結果	10~11p
お知らせ	12p



～鳥取砂丘から観る名峰・大山～（撮影：柄木孝志）

11月定例会の概要

11月定例会は11月28日、平井知事から総額19億4千万円余の平成30年度鳥取県一般会計補正予算や県営水力発電所にコンセッション方式を導入しようとする県営企業の設置等に関する条例の一部改正など37議案が提案されて開会した。

本会議では、代表質問は会派自民党が行い、一般質問には23名の議員が登壇。県政の幅広い諸課題について知事らと活発な議論を展開した。

会中には、教育委員会委員の人事案件1議案が追加提案された。

審議の結果、知事提出議案については、9月定例会から継続審査となっていた2議案を含む40議案すべてを原案どおり可決、認定、同意した。

請願、陳情については、子ども医療費の完全無料化を求めることについての請願や、保育士が専門性を発揮して働き続けられる保育環境を求めることについての陳情など5件をいずれも不採択と決し、12月19日に22日間の会期を閉じた。

表紙の写真

今年度は大山開山1300年を記念して「大山の四季」の写真を掲載しています。大山圏域をフィールドとして活躍のカメラマン柄木孝志さん撮影の大山です。

今回のテーマは「春の大山」です。

